

世界のデング熱流行状況(更新 44)

2010年12月20日 ProMED 情報

(1) ホンジュラス[Terra]

ホンジュラスの保健担当者は、今年のデング熱の流行は過去30年間で最悪であったと述べています。現在までにデング熱患者66,646名が報告され、これとは別に、死亡患者81名を含むデング出血熱患者3,099名が報告されました。また、デング出血熱の疑い患者が少なくとも11,856名いたとのことでした。

国内の患者数は、週当たり6,000名の報告があったピーク時以降、急に減少しており、現在、患者数は約90名となっています。

(2) その他の国々

オーストラリア 保健当局によると、12月17日現在、430名を超す患者が報告され、多くは、インドネシアのバリ島への旅行者でした。同国の患者数は、2009年は130名、2008年は95名、2007年は55名でした。

サウジアラビア 保健担当者によると、シッダ Jeddah では、これまでに患者2,219名が報告されました。

メキシコ ソノラ Sonora 州のエルモシージョ Hermosillo では、深刻な水不足のため数千世帯が貯水をしており、1世帯あたり平均13個の貯水タンクを設けています。この貯水タンク内では病因となるウイルスを運搬する蚊が増殖するため、デング熱患者増加の要因となっていると考えられます。ソノラ州では3名の死亡患者を含む患者3,157名が報告され、そのうち2,744名はエルモシージョで発生しています。エルモシージョでの患者の急増は、約3,000名の患者が発生した1982年以来です。

ブラジル マト・グロッソ・ド・スル Mato Grosso do Sul 州では、1月3日～12月11日までに、死亡患者47名を含む患者81,863名が報告されました。

リオ・デ・ジャネイロ Rio de Janeiro 州では、1月3日～12月4日までに、患者27,885名と死亡患者39名が報告されました。昨年同期は、患者12,403名と死亡患者12名が報告されました。